

2008年5月8日

各位

会社名 株式会社CFSコーポレーション
会社名 イオン株式会社

業務・資本提携契約締結について

株式会社CFSコーポレーション（以下「CFS」という）とイオン株式会社（以下「イオン」という）とは、2008年3月17日付で締結した基本合意書に基づき、本日、下記のとおり業務・資本提携契約を締結しましたので、ご案内申し上げます。

記

1. 業務・資本提携の主旨

CFSは、イオンとの業務・資本提携関係の強化により企業価値を向上させ、株主価値を高めることを目的とし、経営ビジョンである調剤を核とする専門性の強化によるトータルヘルスケア企業の実現、「ハックドラッグ」「キミサワ」ブランドの強化を図るとともに、ドラッグストア部門およびフード部門の業績回復と拡充・発展策を含む諸施策を推進し、イオンはその経営資源を動員してこれを支援します。

この業務・資本提携を推進するために、両社はつぎのような協力体制をとってまいります。

- 1) CFSは2008年6月上旬までを目処に中期経営計画を策定し、この計画の実現のため次項に記載の具体的な各項目についてその実施時期および達成すべき数値目標を定め、これを着実に実行してまいります。
- 2) 両社はその目標達成のために業務提携推進委員会（仮称）を立ち上げ、具体的施策の進捗・目標について定期的に協議してまいります。

2. 業績提携の内容

CFSおよびイオンは、両社の業務提携を以下の諸項目を中心として、各実行推進プロジェクトチームにて協議し、具体的な施策を積極的に実行してまいります。

1) 商品の共同仕入等

CFSはトップバリュやウエルシアなどのイオンPB商品の導入、NB商品の共同調達について取り組んでまいります。また、生鮮、惣菜の調達・開発の共同化、仕入れコスト削減の実現を目指すとともに、各種設備、資材等の共同調達によるコストの大幅削減の取組を強化します。

2) 店舗網の整備および出店・改装

収益基盤の強化を確実にするため、イオンの協力支援を受けて、不採算店舗の見直しを含め店舗網の整備を精力的に進める一方、中期経営計画に基づく出店・改装計画の実行、調剤の導入を含む既存店活性化を進めます。

3) 人材の確保、育成、交流

薬剤師の確保のための協力体制を構築するとともに、イオン・ウエルシア・ストアーズ人材総合研修機構等への参加、中間管理職を中心として人材の相互交流を図ります。

4) イオングループ活動への参画

イオン・ウエルシア・ストアーズおよびイオンSM事業の一員としてグループ活動に参画し、イオンの経営資源の有効活用を図ります。またイオンクレジットの金融サービスの利用を進めるとともに、イオン銀行をはじめとするその他の金融サービスの導入を検討します。

5) 販売管理、物流・後方支援業務

在庫管理システム・販売および販促手法の開発、物流効率化委員会の開催を通じた物流業務の最適化に向けた戦略の策定、後方支援業務等について提携強化を図ります。

6) その他

定期的にトップ同士が意見交換し、また、システム構築その他における情報の共有化等を検討します。

3. 資本提携・経営体制等

資本提携、経営体制等につきましては、すでに発表いたしました2008年3月17日付けリリース「(株)CFSコーポレーションとイオン(株)との業務・資本提携について」に記載のとおりであります。

なお、イオンは、2008年4月4日よりCFS普通株式に関する公開買付けを実施しておりますが、本日、CFSとの間で、この上限を380万株に引き上げ、公開買付け期間を2008年6月3日までと延長する旨を合意いたしました。これに伴い、CFSは、イオンを割当先とする募集株式の発行に関し、その申込期日および払込期日を2008年6月中旬に変更する予定であります。

以上